事例No.	2126
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	東京都

事例区分	DX

タグ	・ICT

事例種類	文化・スポーツ

事例内容・タイトル

東京都公文書館所蔵資料のデジタルアーカイブ公開の推進

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

146 東京都公文書館所蔵資料のデジタルアーカイブ公開の推進【東京都】

事業の概要

○ 東京都公文書館では、令和2年4月1日の移転開館に合わせてデジタルアーカイブを開設し、所蔵資料のデジタル画像等をインターネット上で提供している。

○ 重要文化財に指定されている東京府文書、絵図、地図等を中心に掲載しており、高精細の画像の閲覧が可能である。

重要文化財指定の東京府文書・東京市文書、東京都文書



江戸明治期の資料



錦絵、絵はがきなど多様な形態の資料



旧東京都映画協会や東京都等から引き継いだ映画・写真等



【参考情報】 人口：1384.4万人
関連URL：
https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/01soumu/archives/index.htm
（東京都公文書館HP）

もっと知りたい！ 担当者にインタビュー



取組の経緯・きっかけを教えてください。

（総務省）



歴史的資料として重要な価値を持つ公文書は、都民の共有の財産として後代に伝えるための「保存」が必要ですが、同時により広く都民の皆様に「利用」していただくことが重要です。

そこで、国指定の重要文化財である東京府・東京市行政文書、江戸明治期の貴重な絵図、地図等を、来館、撮影、複写の手間なく、インターネットで都民の皆様に見ていただけるよう、移転開館後の館の主要事業のひとつと位置づけ、スタートしたものです。

（東京都）



導入又は実証時において、国又は都道府県の支援制度（人的支援や技術提供、補助金等）を活用しましたか？



特に活用した支援制度はありません。

利用者様に、ご興味を持っていただけるコンテンツとなるよう心がけました。



これから事業を考えている自治体に向け、一言お願いします。



今後も引き続きデジタル画像の点数を増やし、より多くの都民の皆様に当館の所蔵資料を見ていただけるよう取り組んでまいります。

★担当：東京都公文書館★

令和3年度事業費　30,764千円